

基本となる 天気図の見方



天気図の基本① 低気圧と高気圧

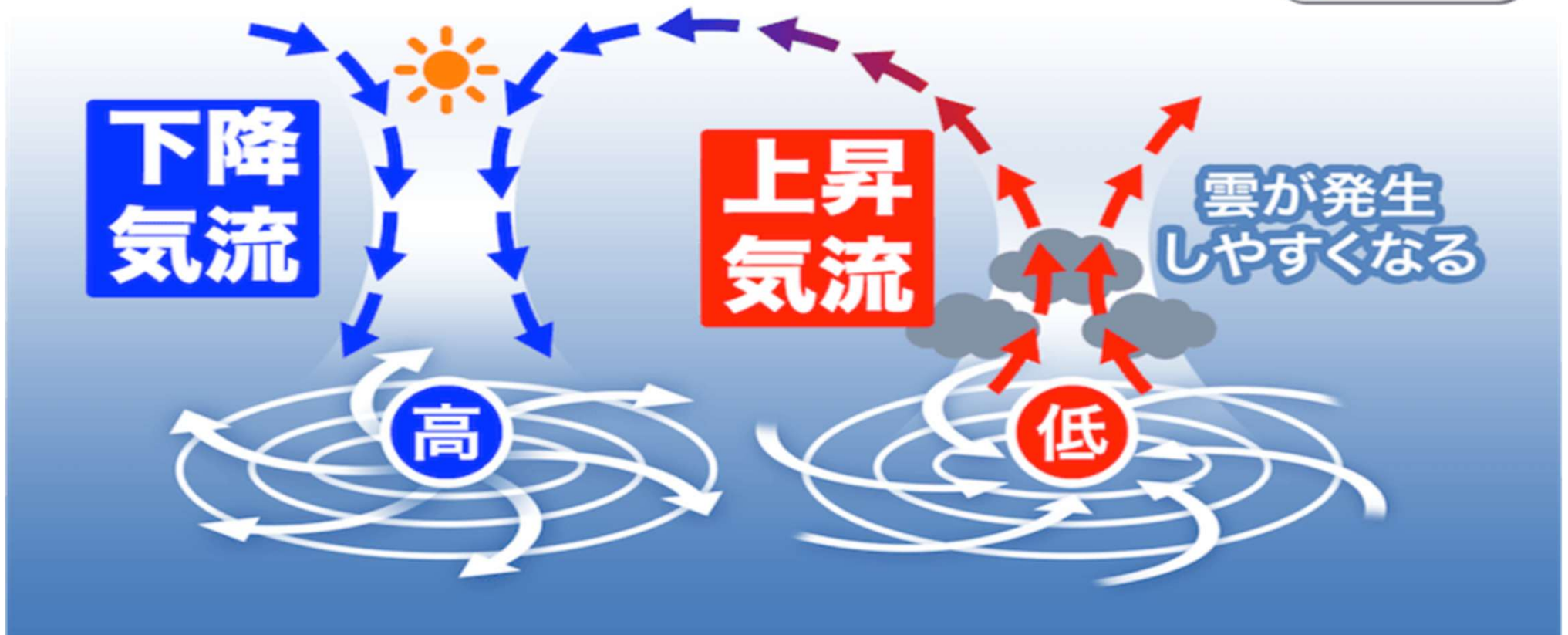


天気図の基本①

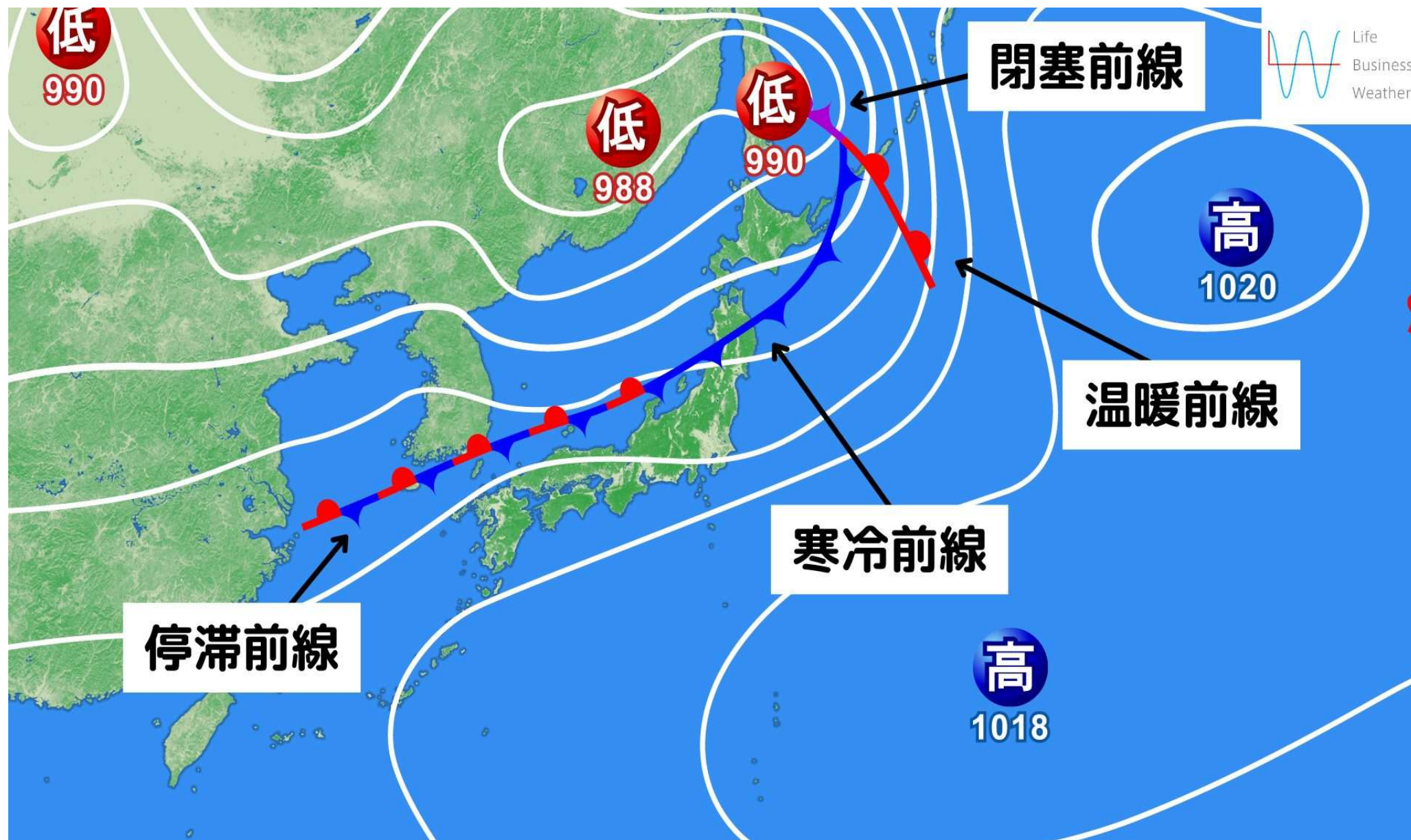
高気圧周辺：**晴れ** 風が時計回り

低気圧周辺：**雨(雪)** 風が反時計回り

WNI ウェザーニュース

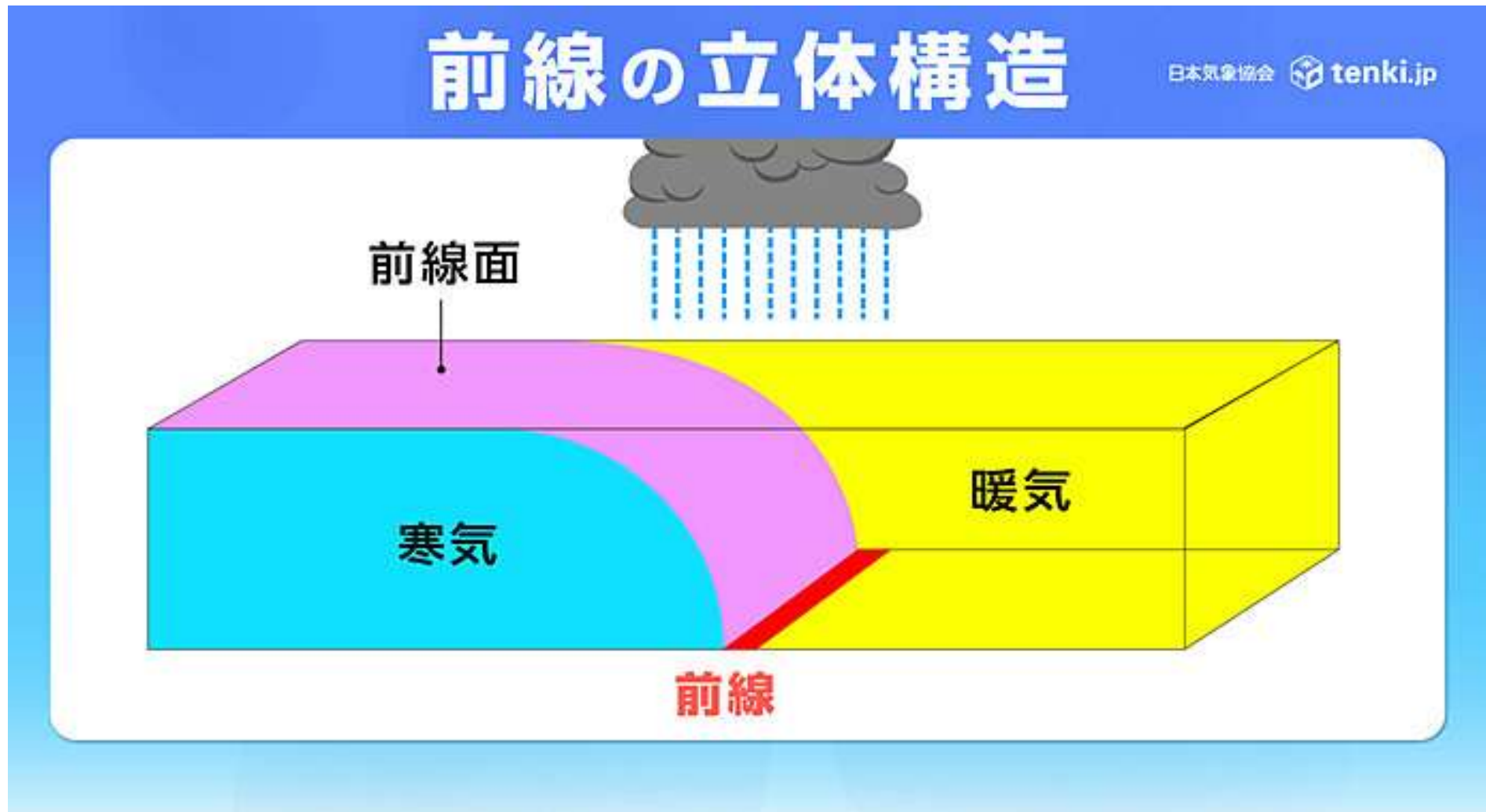


天気図の基本② 前線



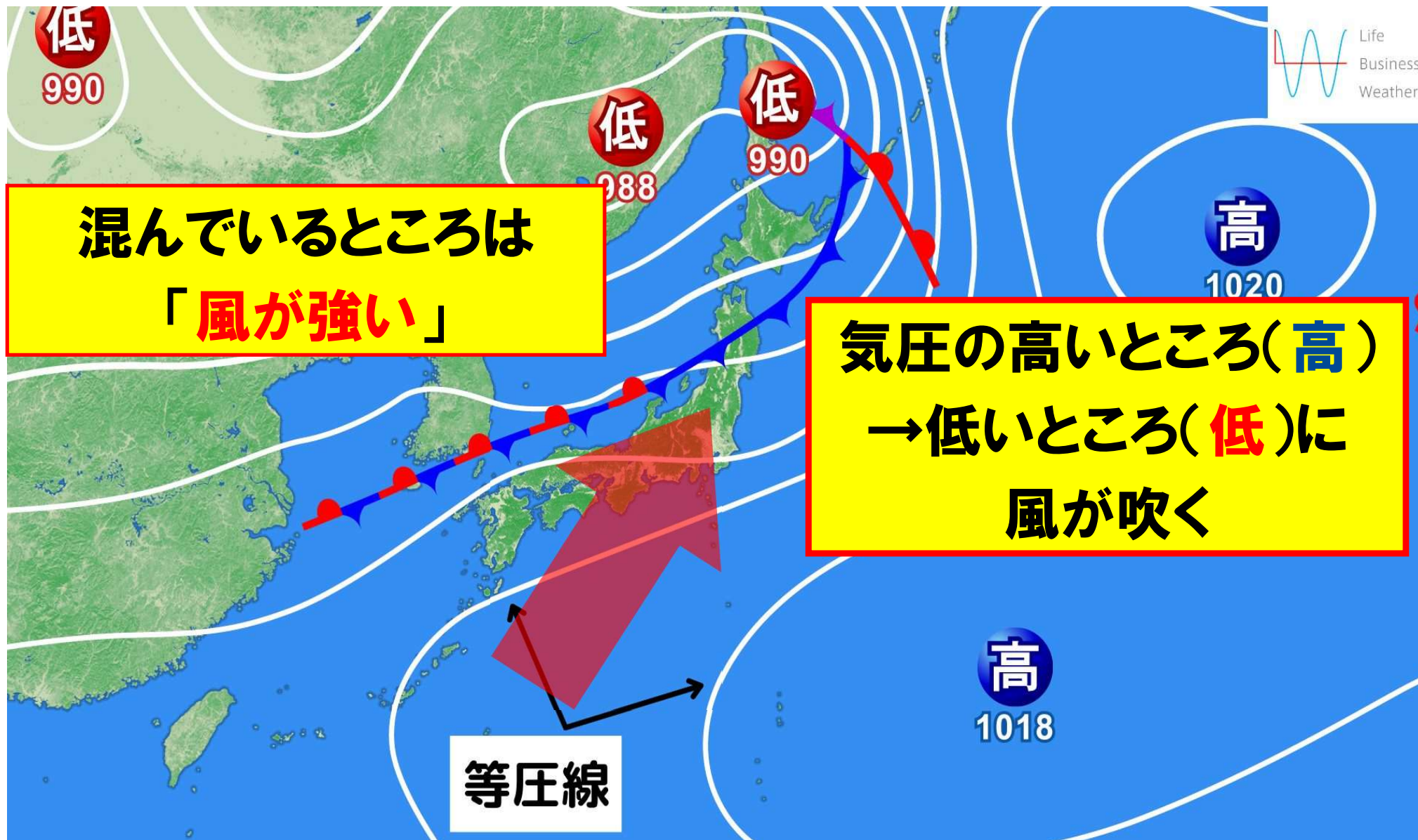
出典：ライフビジネスウェザー「そらくら」

前線は「異なる空気の境目」
⇒雨雲が発生しやすい



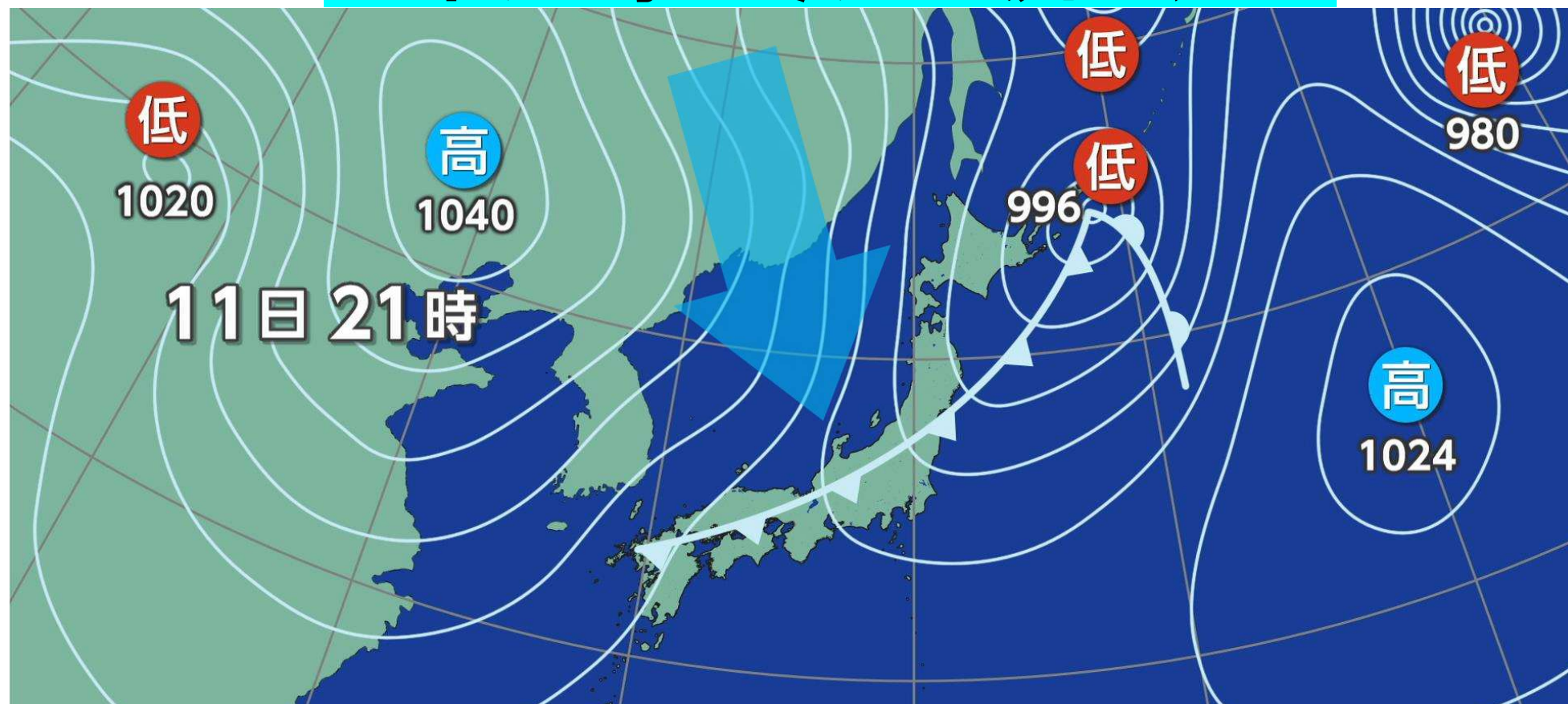
天気図の基本③ 等圧線

→ 風向、風の強さがわかる



よく見る気圧配置1.「西高東低」(冬型)

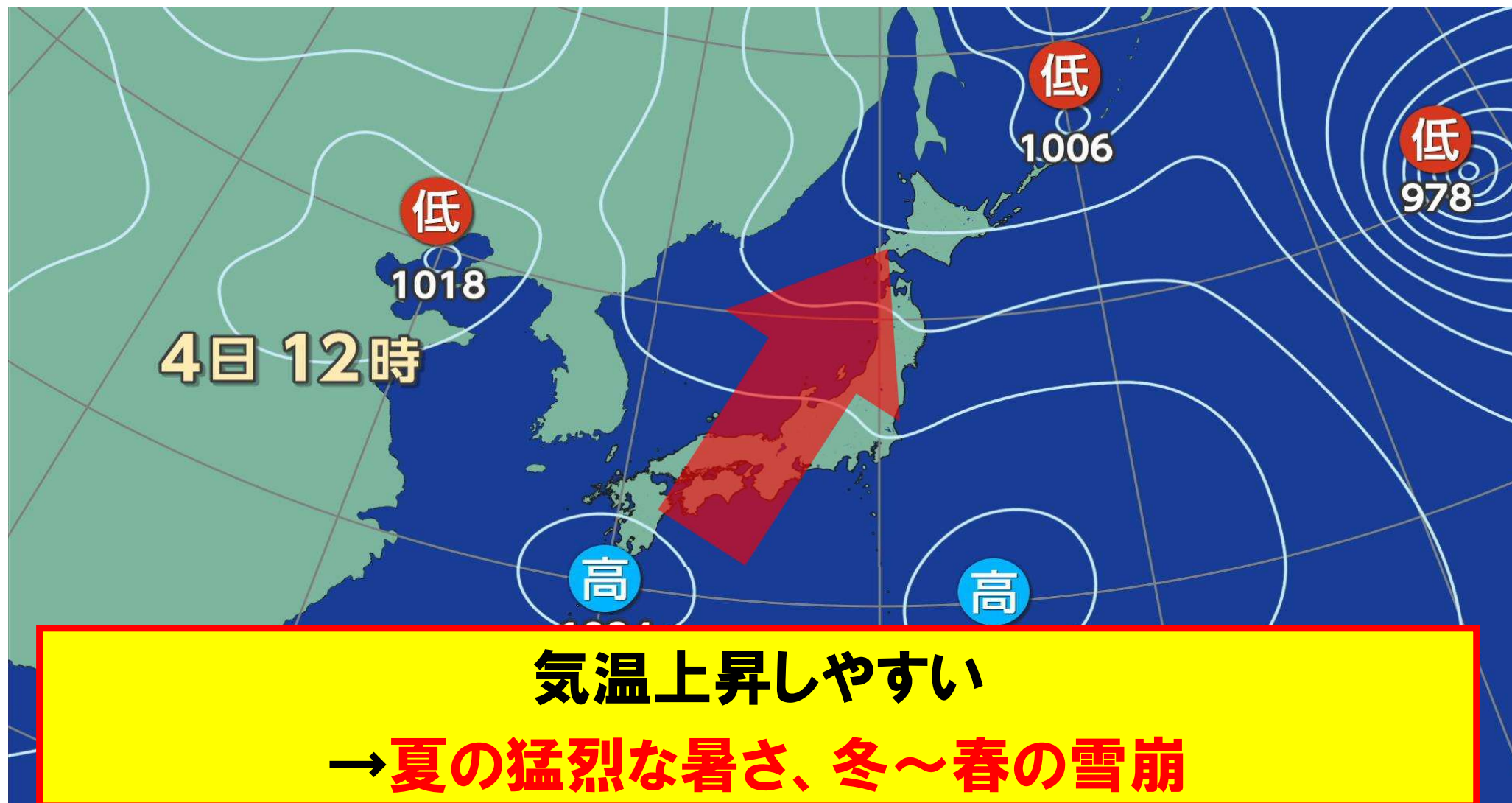
→ 日本列島に寒気が流れ込む



等圧線が日本列島に5本以上:「強い」冬型の気圧配置
→ 吹雪、かなりの低温、山でのドカ雪

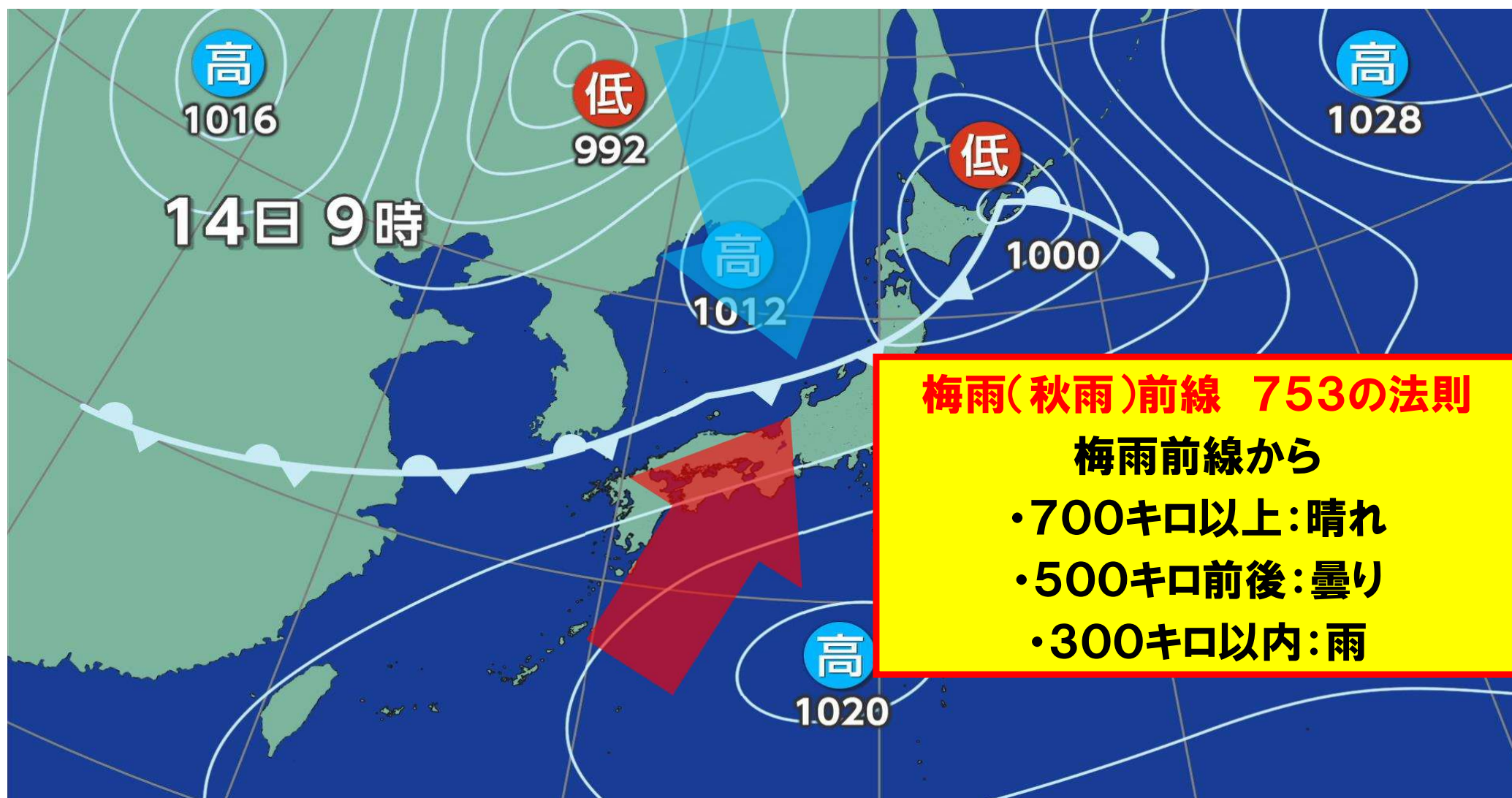
よく見る気圧配置2. 「南高北低」(夏型)

→ 日本列島に暖気が流れ込む

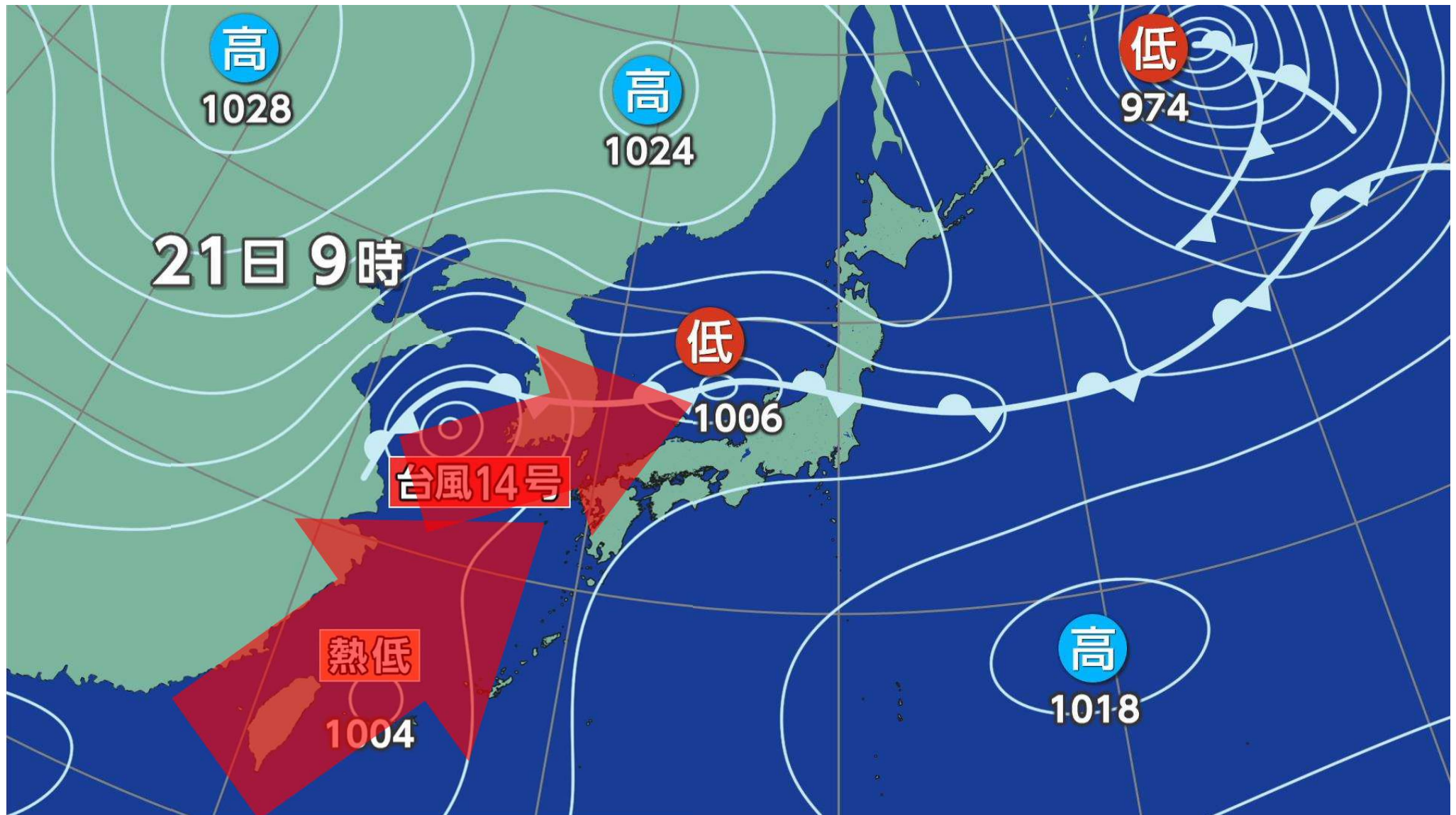


よく見る気圧配置3. 停滞前線(梅雨型)

→ 前線位置で天気傾向大きく変わる



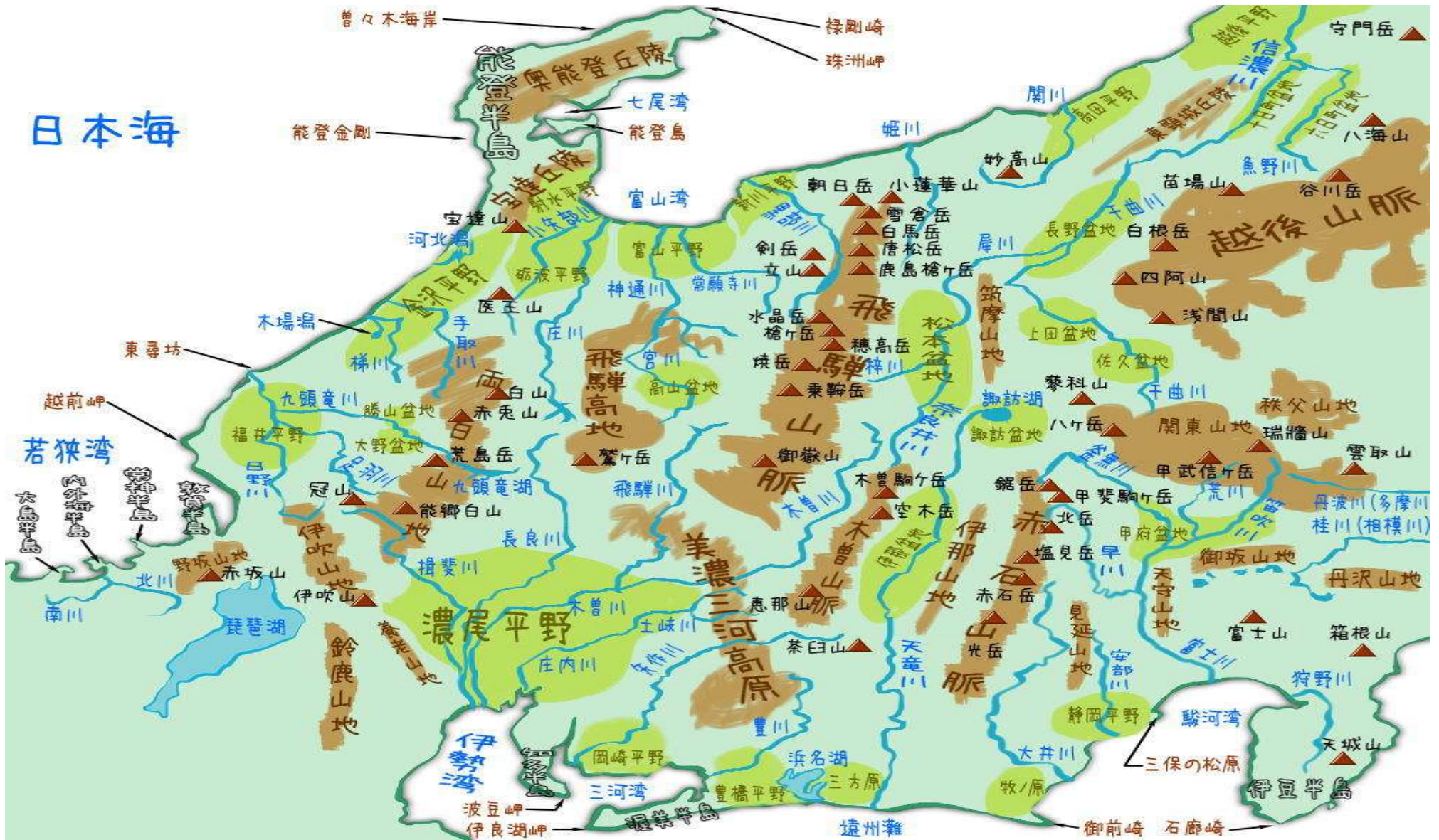
前線＋離れた位置の台風 →大雨に嚴重警戒パターン





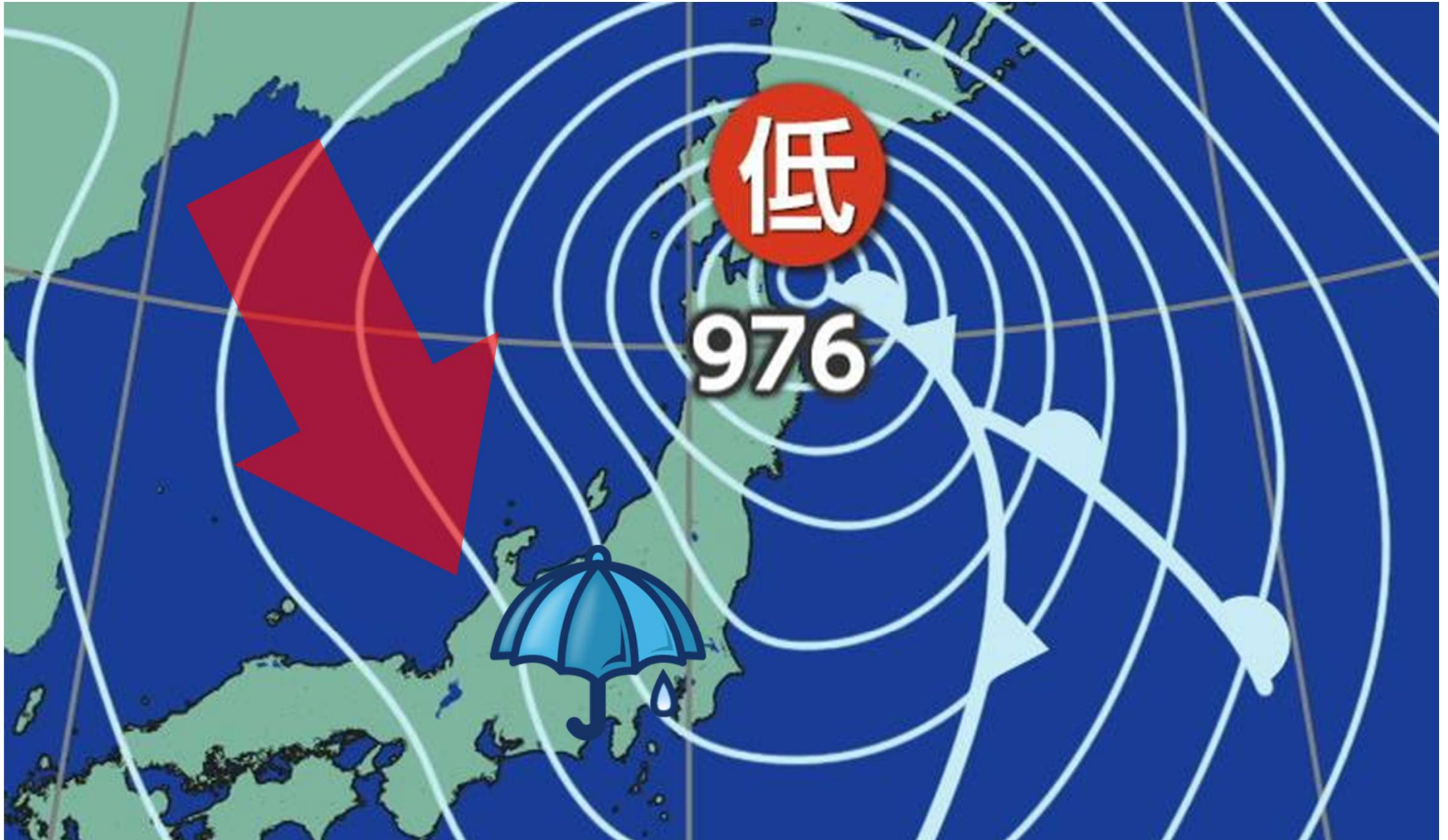
天気図の注目ポイント1.

山と海、風との位置関係をみる！



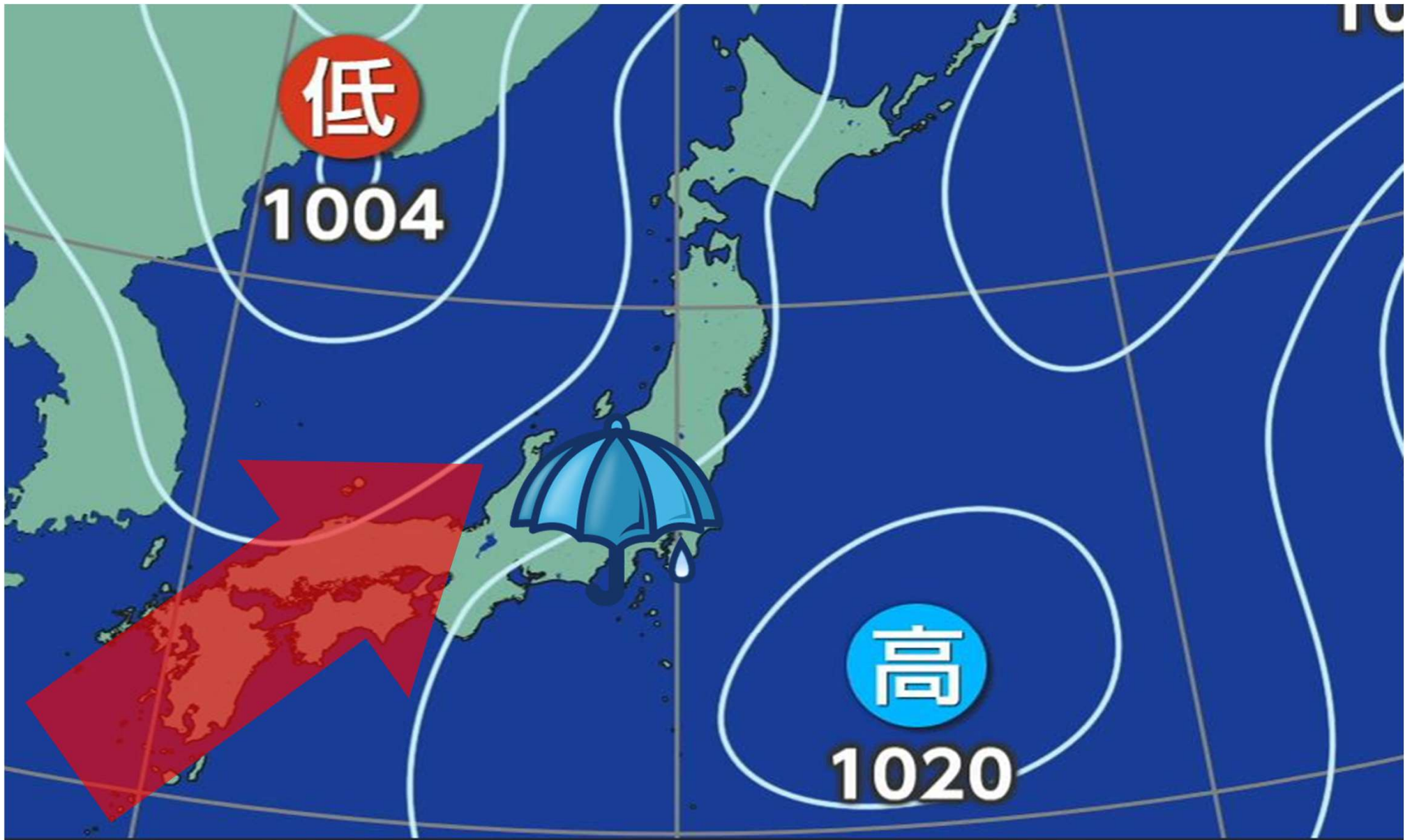
天気図の注目ポイント1.

山と海、風との位置関係をみる！



天気図の注目ポイント1.

山と海、風との位置関係をみる！



天気図の注目ポイント2. コースをみる！

低気圧のコース

日本海低気圧



南岸低気圧



北陸(石川県)の天気

日本海低気圧: 雨風ともに強く荒れた天気

南岸低気圧: 雨(雪)雲がギリギリかかる程度

天気図の注目ポイント2. コースをみる！

「二つ玉低気圧は要注意」



台風の影響と進路

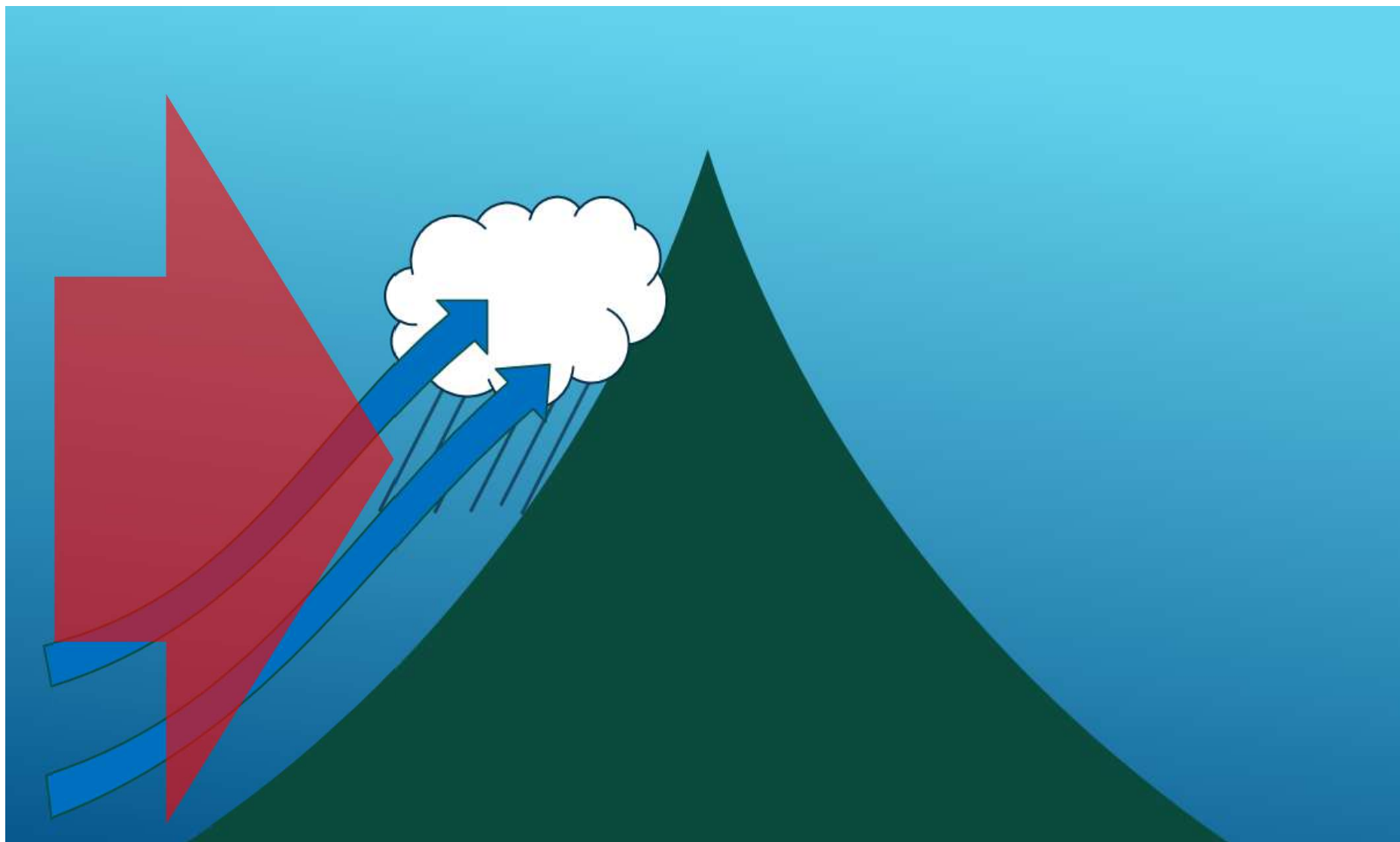


石川県の南側を通る→大雨警戒



白山が台風から守る！？

→湿った空気が山にぶつかり雲が発達



白山が台風から守る！？

→台風(低気圧)のコースしだい

台風本体の雨雲がかかりやすいだけでなく、風が収束することで雲が発達するので雨が降りやすい。

**湿った空気が
石川県側の山にぶつかり
雨雲発達しやすい**



石川県の西側を通る→**暴風警戒**



天気図の注目ポイント2. コースをみる！

高気圧のコース



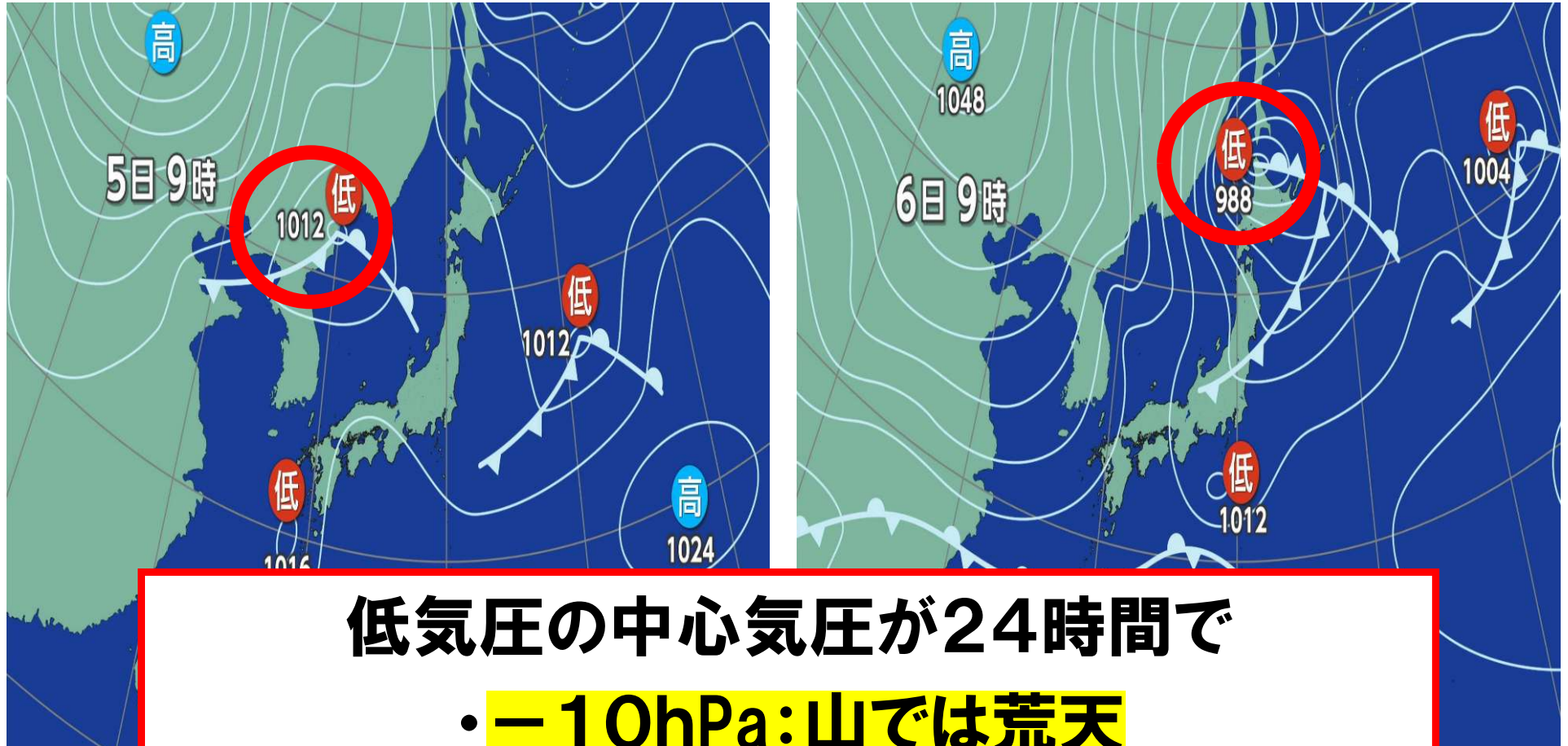
天気図の注目ポイント2. コースをみる！

高気圧のコース(去年12/10の天気図)



天気図の注目ポイント3.

低気圧の発達度合(数字変化)をみる！



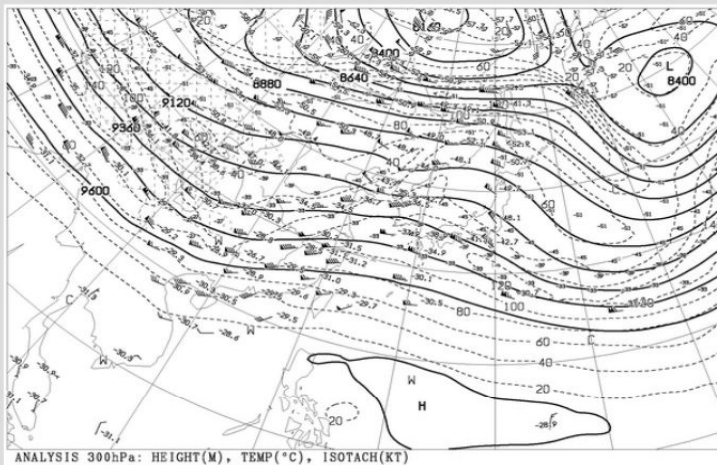
低気圧の中心気圧が24時間で

- **-10hPa: 山では荒天**
- **-24hPa: 平地も荒天、山は大荒れ**
(急速に発達する低気圧(爆弾低気圧))

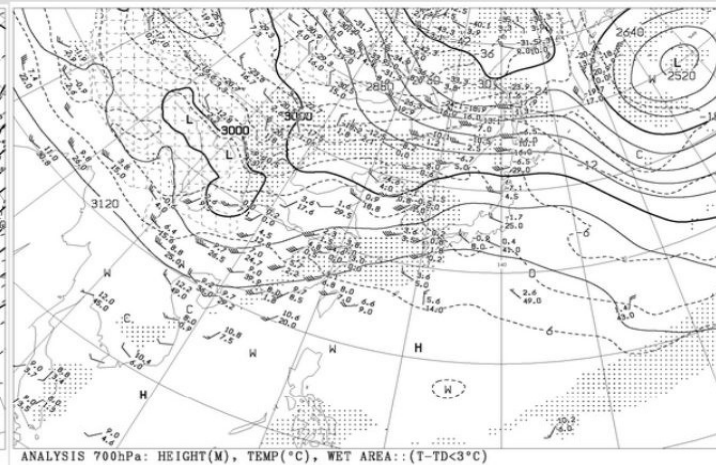
天気図の応用「高層天気図」

高層天気図の例

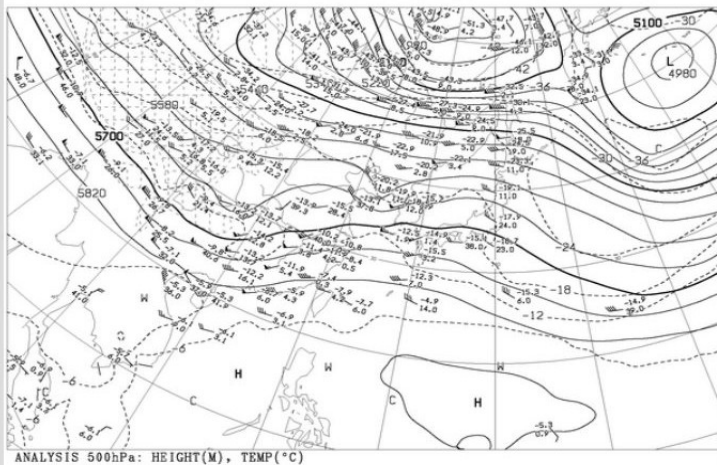
上空
約9,600m



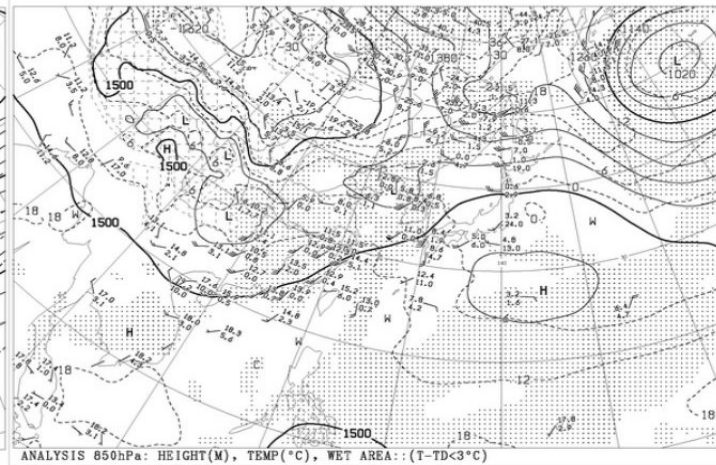
上空
約3,000m



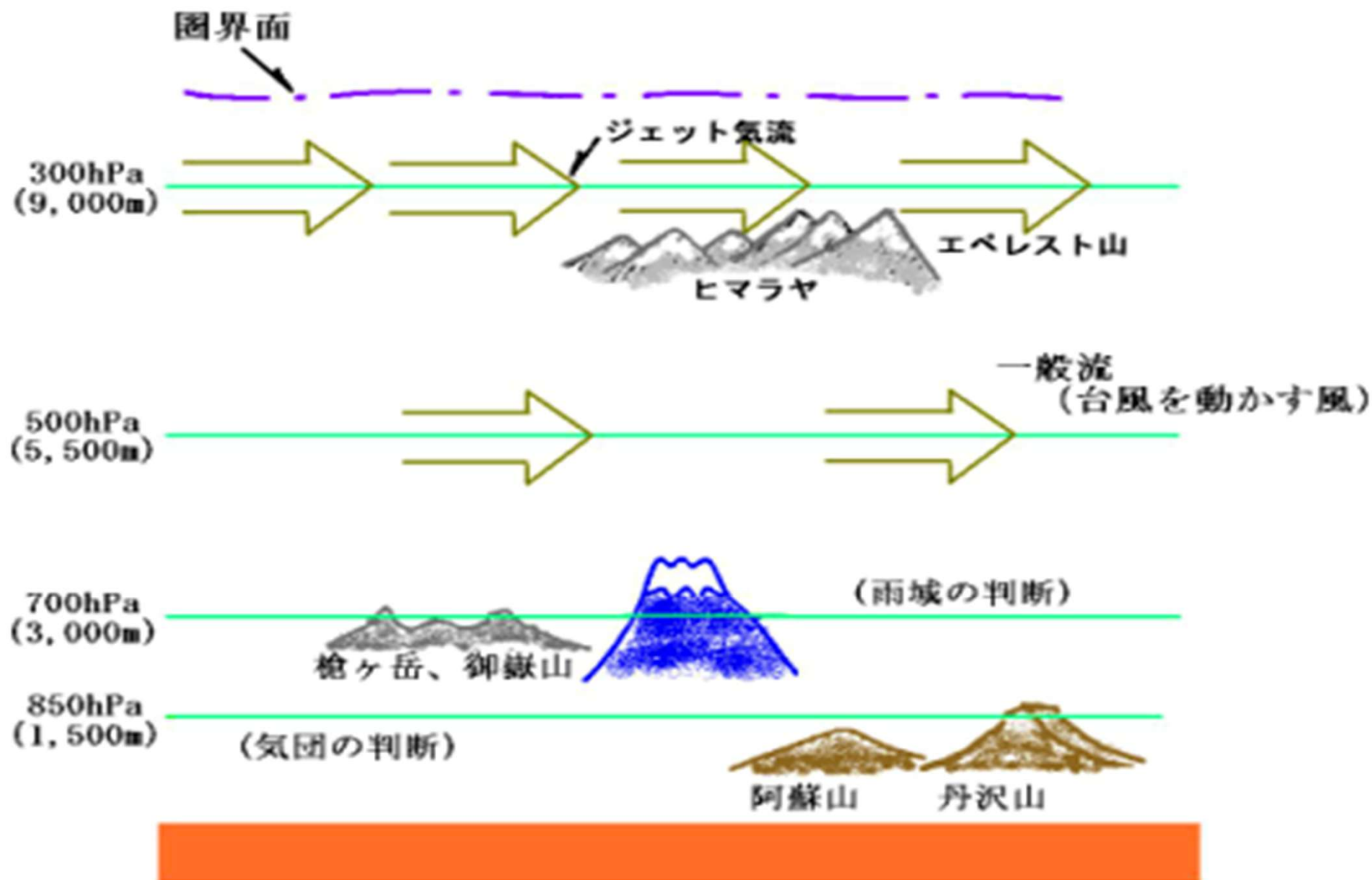
上空
約5,500m



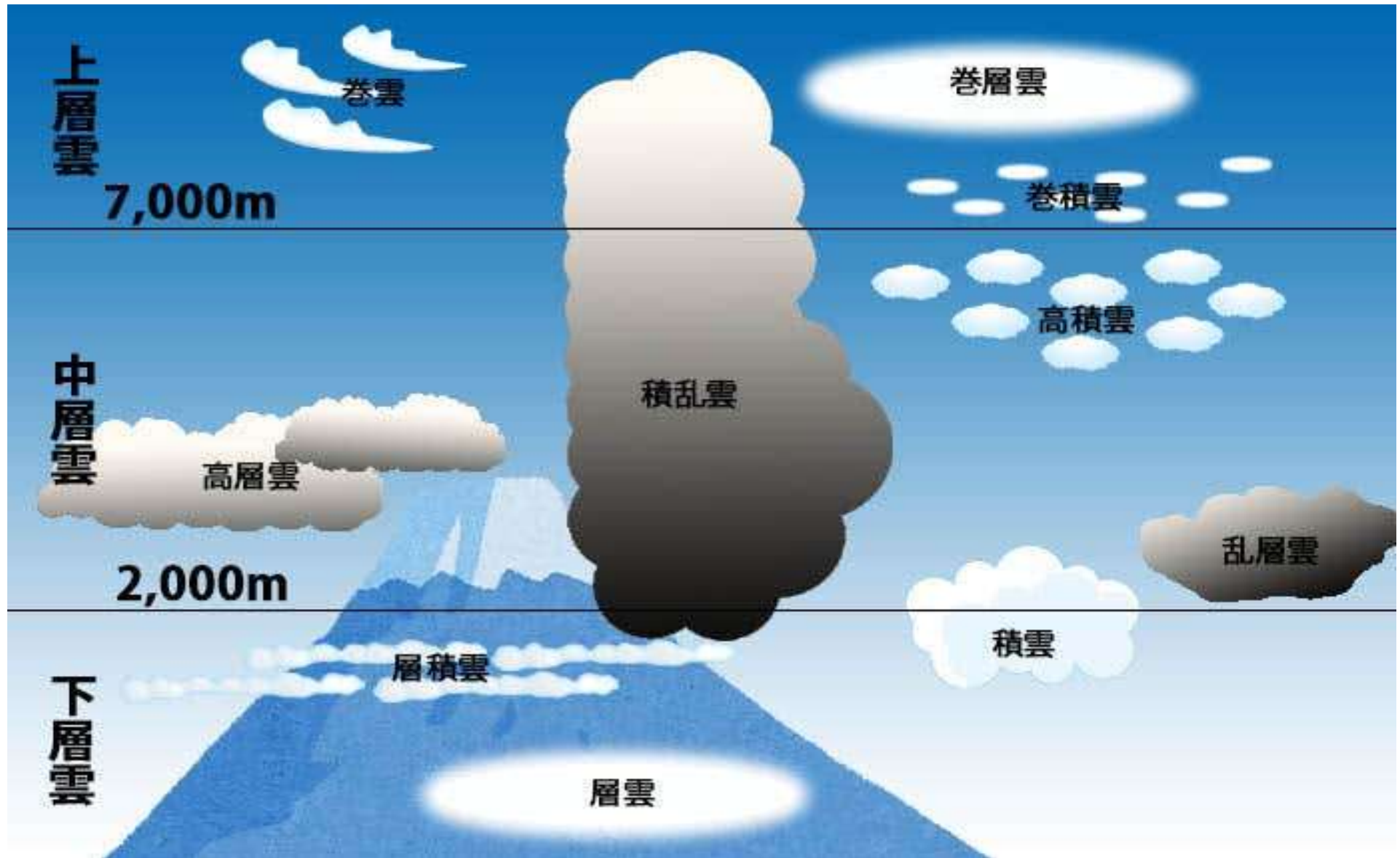
上空
約1,500m



天気図の応用「高層天気図」のイメージ

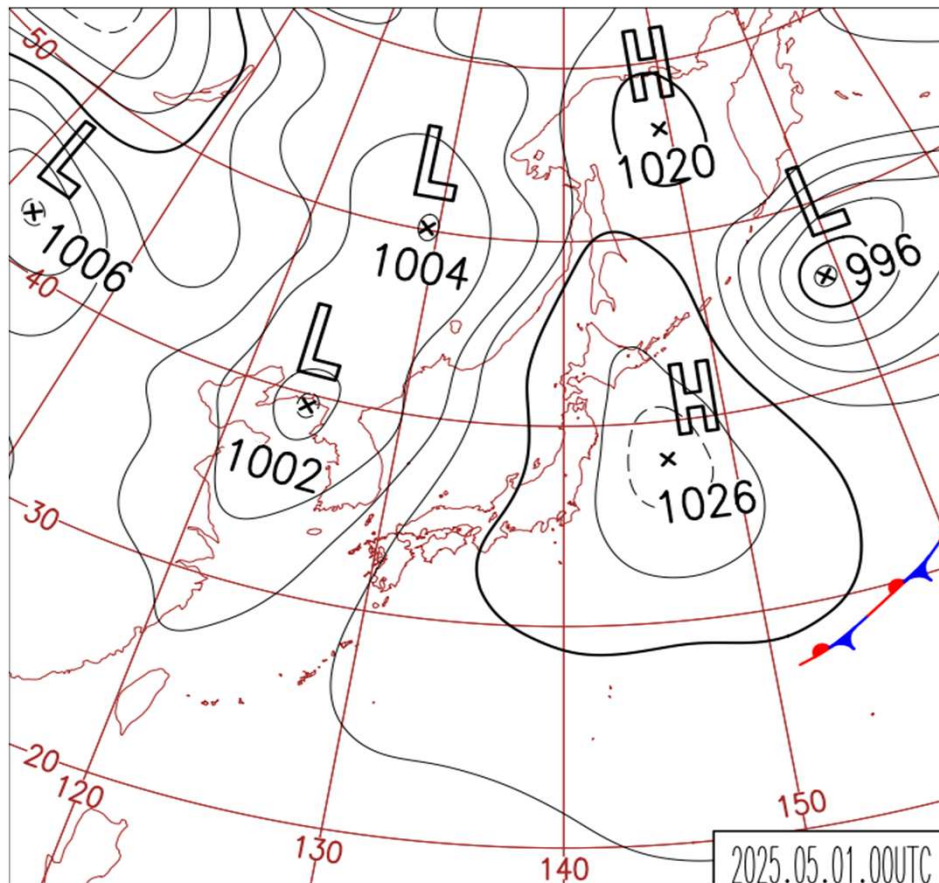


山と比べる雲の高さ



例題. この2枚の天気図から 5月2日の白山室堂の天気を考えてみよう

5/1(晴れ 気温1℃ 風弱い)



5/2

